

尖閣問題から沖縄を考える

～基地のある沖縄から 平和を展望する拠点へ～



現在、注目されている尖閣諸島には、戦後米軍の「射爆撃場」として使用され、今も米軍の管理下におかれている島々があります。

また、沖縄には今なお米軍基地が集中し、基地の移設・縮小は進んでいません。アジア・太平洋戦争末期から現代まで、日米両国の軍事戦略のもとで沖縄はどのように捉えられてきたのでしょうか。ここに至るまでの歴史をひもとき、現在の沖縄を見つめ、沖縄の現状の位置づけを180度転回させるためのアイディアや新たな安全保障の枠組みを探っていきましょう。

講師：豊下 檜彦 さん（関西学院大学法学部教授）

日時：2012年12月8日(土) 16:00～9日(日) 12:00

場所：関西セミナーハウス

・裏面地図をご参照ください。

京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23 電話：075-711-2115

参加費：10,500円（1泊2食込み）・部分参加については事務局にお問合せ下さい。

* 開発教育セミナーの趣旨より、宿泊は原則的に2～3名の相部屋となっておりますが、部屋割りに対するご要望のある方はお問い合わせください。

* FAX(裏面書式)、電話、電子メール等でお申し込みください。HPからも申し込みます。(着信確認をお送りします。)

* 申込締切：12月5日(水)、または定員30名に達し次第。(締切日以降は、電話でお問い合わせください。)

* 前日正午以降の取り消し、ご変更は、キャンセル料がかかることがあります。

豊下 檜彦 TOYOSHITA Narahiko

関西学院大学法学部教授

専門は、国際政治論、外交史。日本のアジア・太平洋戦争末期の終戦工作や戦後日本の安全保障体制の形成について、新たな昭和天皇像や戦後史観を発表。また、近年の東アジア国際情勢の変動を踏まえ、日本の安保・外交をめぐる諸論争を整理。軍事体制の再編強化・安全保障の根本的見直しが強まる中、沖縄の今後を展望している。

◎ セミナー当日のタイムテーブル

- 【1日目】 15:30 ~ 受付
- 16:00 ~ セッション1 「尖閣問題と沖縄」
・お話 豊下櫛彦さん
- 18:00 ~ 夕食
- 19:00 ~ セッション2 「新たな沖縄の位置づけへ」
・お話 豊下櫛彦さん
- 21:00 ~ 交流会
- 【2日目】 8:00 ~ 朝食
- 9:00 ~ セッション3 「沖縄の“今”を知ろう」
・DVD試聴 沖縄・高江の住民たちの今を知る
・アクティビティ 「キューブを作ろう」
- 12:00 終了予定

◇ 2013年度 開発教育セミナー

詳細は準備中です。案内ご希望の方は、下記へご連絡ください。

* 各プログラムの詳細・最新情報は、当センターウェブサイト (<http://www.academy-kansai.org>) にも随時掲載いたします。

〈主催〉

(財) 日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター
<http://www.academy-kansai.org>

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

電話 075-711-2117

FAX 075-701-5256

Eメール office@academy-kansai.org

所長代行 榎本 栄次

担当 都木かおり



* 地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、タクシーは北山駅(出口②)が拾いやすいです。

[第6回 開発教育セミナー申込書]

(フリガナ)	
名 前	(男・女) 所 属
住 所 〒	
電 話 ()	— FAX () —
電 子 メール :	@
通 信 欄	